ROTARY
INTERNATIONAL
DISTRICT
2560
国際ロータリー第 2560 地区

月信
1月号 Jan
2015-2016
Vol.07

夢（gift）を 明日へつなげよう。

世界へのプレゼントになろう

01 新年明けましておめでとうございます

2015-16 年度国際ロータリー　第 2560 地区ガバナー　山本和則



2560 地区 56 クラブの会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。旧年中は公式訪問をはじめ大変お世話になり、本当に有難う御座いました。ロータリアン並びにご家族の皆様には、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様にとりまして最良の年でありますよう、ご祈念申し上げます。

さて、1月はロータリー年度の折り返し点にあたり、過去と未来の双方を見つめる時期だと思います。上期に策定した活動計画を成し遂げるために必要なステップを見直すときです。これまでの６ヵ月間に計画通り達成したことについては、大いに自信をもって良い事だと思って下さい。そして、その勢いをこれからの半年に繋げていきましょう。

そして今月は、職業奉仕月間です。委員長さんになられた皆さんが年度初めに何をしたらよいか悩むのがこの委員会のようです。例年の事業に倣って計画することが多いのではないでしょうか。私たちは事業および専門職種に基づいて入会しました。自らの職業について常に考え行動しています。その行動の基となる指針に「四つのテスト」があります。これは、キリスト教勤労者財団を通して世界中に認められるようになりましたが、1942 年にそれを使う権利が国際ロータリーに与えられ、1954 年にその著作権を国際ロータリーが譲り受けました。私たちは入会してこの倫理規範、行動指針を知ることになります。改めて価値あるものに触れた感じが致します。例会で唱和するのも良いことですが、外へ持ち出して様々な場面で上手く使えればロータリーの評価が変わるのではないでしょうか。職業奉仕はロータリーの「金看板」といわれます。それを外に向け、廻りの人たちが金看板を理解し信頼を得ることにより、公共イメージの向上が図れると思います。職業奉仕はあらゆる場面で求められているのです。

本年も旧に倍するご支援、ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

02 職業奉仕月間によせて

職業奉仕委員長　渡邊　嘉子（新津中央RC）



1月は職業奉仕月間になります。

ロータリーの理念は「職業奉仕」にあると言われています。それはロータリーが職業人の集まりであり、それぞれの職業を通じて他の人々の役に立ち、その結果利益を得るという考えからきていると思います。

ロータリアン各々、職業奉仕の倫理に対する考え方・意見も色々あると思います。しかし最終的に、ロータリアンの日々の取引関係について一貫して流れる職業奉仕の心は「相手に対する思いやりの心」即ち「愛の心」を持って職業を営む事なのではないでしょうか。

昔の日本の商家には「のれん」というものがあり、大切に引き継がれていました。そして「のれんに傷がつく」様な事は決してしてはなりませんでした。古くから日本には職業道徳観が存在していたのだと思います。

皆様も是非この職業奉仕月間に「職業奉仕」について考え、生かしていく機会としていただけたらと思います。

IM報告書 03 「奉仕の理想の原点へ」

第一分区ガバナー補佐　桐生　利秋（中条RC）

11月15日（日）胎内市長吉田和夫様、商工会長大久保勝由様、大平弘平様、山﨑PGを来賓として、ロイヤル胎内パークホテルを会場とし各クラブより207名の参加でIMを開催致しました。『奉仕の理想の原点へ』をテーマにロータリーの理念に照らし合わせて、ロータリーの心である職業奉仕にスポットをあて瀬賀孝子氏を講師に、「企業は人なり・人を大切にする感動企業・感動経営」のご講演を頂きました。分区内4RCによる奉仕活動の事例発表、親睦の場では、本間千晶さんよりメゾ・ソプラノの独唱後、参加者は深い友情と親睦をはかり無事閉会しました。





04 米山記念奨学生学友会総会・親睦会報告

米山記念奨学委員会　奨学生・学友委員長　丸山　常彦（新潟中央RC）



米山記念奨学生学友会総会が11月28日（土）にホテルイタリア軒にて開催されました。

総会には、地区より山本ガバナー、田中政春ガバナーエレクト、植木康之米山記念奨学会理事をはじめ、県内学友会会員、準会員の米山記念奨学生、カウンセラー、地区米山記念奨学委員長及び委員方々の出席を得て総勢61名にて開催されました。

総会は学友会会長房文慧（ふぁんぶんけい）さんの開会の挨拶ではじまり、ご来賓の山本ガバナー、植木理事、田中委員長よりご挨拶を頂きました。

会長が議長になり、1.活動報告を詹秀娟（せんしゅうけん）さん（前会長)より報告を頂き、2.決算報告をバロリ・ブレンディさんが報告、3.監査報告を包玉梅（ほうぎょくばい）さんが報告、承認され総会は無事終了しました。

総会終了後、田中政春ガバナーエレクトより挨拶と乾杯のご発声を頂き親睦会がはじまりました。学友並びに奨学生、カウンセラーの皆様より近況報告をしていただきながら、わきあいあいと時間のたつのを忘れるほど楽しく過ごしました。

最後に学友会理事の金奉洙（きむ ぼんす）さんより締めて頂き終了しました。

ご参加いただいた皆様ありがとうございました。



2560地区学友会　理事・幹事

05 田中ガバナーエレクト渡米壮行会

地区幹事　角南　邦彦（新潟南RC）



2015年12月５日（土）長岡ベルナールにて、田中ガバナーエレクト渡米壮行会が盛大に行われました。壮行会の前には、三年三役会議、第一回田中年度地区運営会議、地区諮問委員会が行われ「いよいよ田中年度が始動した」と実感した次第です。

壮行会では山本ガバナーの激励のご挨拶の後、地区からの餞別贈呈を行い、田中ガバナーエレクトより国際協議会参加について、力強いご挨拶を戴きました。サンディエゴでは1月17日～23日までの一週間、朝から夜遅くまで缶詰状態で講義、会議が行われるそうで、とにかく健康に気を付けるということでした。大島精次PGの乾杯で祝宴が開宴され、和やかな中で宴席は進み、神成粛一PGの中締めで渡米壮行会はお開きとなりました。



ロータリー財団補助金事業

「新潟で良いことをしよう」
（Doing good in“Niigata”）



ロータリー財団委員会　補助金委員長　田村　修（新潟西RC）

皆さんにご協力いただいているロータリー財団への寄付金（年次基金）は、3年後にその1/2の額を地区の裁量で「ロータリー財団の使命を支える様々な奉仕プロジェクト」に活用できます。

更にその1/2を「地区補助金」として活用できます。地区ロータリー財団委員会では年1回各RCから申請を募集し、なるべく多くのRCから、なるべく多彩なプロジェクトに、広く浅く配分できるように努めています。

山本年度では既に12のプロジェクトが進められています。そのうちの3例をご紹介します。是非参考にしていただき、次回申請にお役立てください。

06 「絵本ライブを長岡市と共同主催」

長岡 RC 副幹事　米山　幸男（長岡RC）

10月24日、子育ての駅ちびっこ広場まちなか絵本館で、絵本作家の長谷川義史さんを招いて長岡市と共同で絵本ライブを主催しました。

当日は事前に応募のあった80組の親子を招いて、長谷川さん自身の絵本をユーモアたっぷりに読み聞かせたほか、子供たちから新潟の名物を聞き「新潟うまいもんの歌」を即興で作詞し、手遊びを交えて全員で歌いました。ライブ終了後は全ての参加者がおみやげの絵本に長谷川さんのサインをしていただき、うれしそうに帰って行きました。





07 ロータリー財団補助金事業　中間報告

村上 RC ロータリー財団委員長　金子　三十美（村上RC）

今年度、村上RCでは、地区より$2,600の補助金支給を受け、総額$3,768で「こども手作りおもちゃ教室～動くおもちゃを作ろう～」を開催しております。第1回目を2015年8月8日に開催し、11月末現在、第2回目開催に向け、準備を進めております。1回目を開催してみて、広報の仕方、おもちゃの選定、時間配分、指導の仕方等々、反省点がありました。この反省を踏まえ、より子供たちにとって有意義な内容にしたいと、知恵を絞っています。もちろん、第2560地区、クラブの知名度アップにも寄与したいと思っています。ボンドの付け方、配線の収め方、部品の組立て方等々、思考錯誤で工夫をしながら作っている子供たちを見て、安易に出来上がったものが手に入る時代だからこそ、敢えて子供たちに困難を体験させること、これも大人が子供にできる贈り物だと気づかされました。第2回目は12月23日。よいクリスマスプレゼントとなるようにと願っています。



08 新日本フィルハーモニー交響楽団鑑賞会

糸魚川中央 RC 社会奉仕委員長　齋藤　嘉顕（糸魚川中央 RC）

糸魚川RC、糸魚川中央RC共同事業として恒例となりました新日本フィル鑑賞会が10月13日(月)に新装となりました糸魚川市民会館で開催されました。

この事業の始まりは6年前。地方にいてなかなか聴く機会のない交響楽団の生演奏を身近に感じることで、感動や豊かな心を育んでくれることを願ってのことでした。

今年は地区補助金事業として規模を拡大し、市内3校より児童500人を招待しての鑑賞会となりました。

同楽団はアニメ映画「崖の上のポニョ」「ハウルの動く城」などの音楽を担当しており、アニメ曲「となりのトトロ」でコンサートが始まりました。

モーツァルトや日本の名曲「早春賦」そして途中で犬の鳴き声が入る「ワルツィング・キャット」など、趣向を凝らした10曲が演奏され、児童たちはプロが奏でる音色を堪能しました。

コンサート後半は3校の校歌を児童も参加して、新日本フィルの伴奏で自校の校歌を大声で歌い、「この星に生まれて」を児童全員で合唱し、会場が一体となって盛り上がりました。

終演後「生演奏はすごく迫力があった」「音が心の奥まで響いた」などの感想も聞かれ、子供たちの良き思い出になったことと思います。







09 「ロータリーカード・ベストクラブ賞」 受賞

長岡西RC会長　澤野　好裕（長岡西RC）

今年度、長岡西ロータリークラブは、ロータリーカード入会者の伸び率が第１ゾーンにおいて１番だったということで表彰されました。12月１日、お台場のホテルグランパシフィックで開催されたロータリー財団地域セミナーにおいて表彰され、当クラブの相田東洋雄地区VTT委員長が会長の代理で表彰の盾をいただきました。ロータリー財団委員長の笹川正子さんが各メンバーを丁寧にまわってくださった結果だと感謝しています。





10 新入会員

新入会員

12月20日までに報告いただいた新入会員を掲載しております。

R　C	氏　名	入会日	会社名
佐渡南	佐藤　敦史	2015.12.1	国際佐渡観光ホテル(株)八幡館
三条東	押野見孝一	2015.12.3	(株)ツボクジ
新潟東	中村　勝治	2015.11.20	(株)ナレッジライフ
新潟南	皆川　史樹	2015.11.18	(株)ライフアシスト
新津中央	坂爪　慶	2015.11.10	坂爪整骨院
新発田	鳥海　正明	2015.12.7	(株)鳥海不動産

【訃報】 謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈り申し上げます。

2015年11月17日 ご逝去されました。
白根RC　遠藤　哲

2015年12月7日 ご逝去されました。
三条北RC　西山　斉

2015-16 年度　出席報告書

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末現在	女性	増減
第1分区（9クラブ）		87.79	355	361	36	6
新発田	3	97.82	92	93	0	1
村上	4	86.03	35	35	7	0
水原	3	79.62	23	22	1	-1
中条	4	94.29	33	35	3	2
新発田城南	3	85.84	41	40	5	-1
豊栄	3	91.02	26	26	3	0
新発田中央	4	86.97	48	48	5	0
中条胎内	4	84.38	30	32	6	2
村上岩船	4	84.17	27	30	6	3
第2分区（9クラブ）		87.17	450	461	18	11
新潟	3	87.35	93	98	0	5
新潟東	4	93.39	64	65	7	1
新潟南	4	91.77	95	99	0	4
佐渡	4	82.10	7	7	0	0
新潟西	4	90.54	39	39	1	0
佐渡南	3	94.21	44	43	4	-1
新潟北	3	76.30	45	46	0	1
新潟中央	3	84.62	26	26	0	0
新潟万代	3	84.21	37	38	6	1
第3分区（6クラブ）		80.99	130	132	8	2
新津	4	71.25	20	20	0	0
村松	3	100.00	10	11	0	1
五泉	4	84.31	17	18	3	1
白根	4	79.31	44	43	3	-1
新津中央	3	73.57	28	29	1	1
阿賀野川ライン	4	77.50	11	11	1	0
第4分区（11クラブ）		77.34	358	367	23	9
三条	4	83.17	51	54	0	3
燕	4	67.73	33	33	1	0
加茂	4	78.41	29	29	6	0
三条南	4	87.49	49	52	1	3
分水	3	84.78	32	31	2	-1
見附	4	74.00	19	19	1	0
吉田	4	83.30	32	33	2	1
三条北	3	78.79	63	66	3	3

クラブ名	例会数	出席率	会員数			
			7月1日現在	11月末現在	女性	増減
巻	4	80.00	9	9	0	0
田上あじさい	3	57.10	7	7	1	0
三条東	3	76.01	34	34	6	0
第5分区（7クラブ）		86.65	310	319	28	9
長岡	3	81.45	40	44	2	4
柏崎	4	85.04	46	48	0	2
長岡東	3	88.70	67	67	7	0
柏崎東	4	91.66	54	54	5	0
栃尾	3	84.21	21	20	0	-1
長岡西	4	86.70	47	49	6	2
柏崎中央	3	88.77	35	37	8	2
第6分区（6クラブ）		82.62	154	158	9	4
十日町	4	97.65	31	32	1	1
小千谷	4	80.97	44	43	3	-1
雪国魚沼	4	78.50	22	24	4	2
十日町北	4	92.39	22	23	0	1
津南	4	72.22	26	27	1	1
越後魚沼	3	74.00	9	9	0	0
第7分区（8クラブ）		76.47	320	325	26	5
高田	4	97.07	62	63	0	1
直江津	3	76.55	49	50	3	1
新井	4	71.97	32	33	3	1
糸魚川	4	61.30	41	42	3	1
高田東	4	77.64	39	38	2	-1
糸魚川中央	4	72.97	37	37	0	0
頸北	4	80.80	14	14	1	0
越後春日山	4	73.44	46	48	14	2

クラブ数	56クラブ
2015年7月1日会員数	2,077人
2015年11月末日現在会員数	2,123人
女性会員数	148人
純増減会員数	46人
当月平均出席率	82.60％

掲載記事に関するお問い合わせ　（紙面の都合で掲載できなかった写真はwebをご覧下さい。）

国際ロータリー第2560地区ガバナー事務所
〒951-8053 新潟市中央区川瑞町6-53 ホテルオークラ新潟1階
TEL:025-222-2561　FAX:025-222-2565
E-mail：k.yamamoto@rid2560niigata.jp
URL　：http://www.rid2560niigata.jp

2560　検索

ロータリーコーディネーターニュース　2016 年 1 月号

ＲＩ第 2 ゾーンＡＲＣ　　菅原光志

ロータリーコーディネーターは戦略計画のクラブのサポートと強化を支援
そこでここ 3 年間の 34 地区の会員増強を分析し、私見を述べたいと思います。

	2012. 7. 1	増減	2013. 7. 1	増減	2014. 7. 1	増減	2015. 7. 1	3年間計
第1ゾーン	27237	103	27340	239	27579	226	27805	568
第2ゾーン	27410	174	27236	122	27358	134	27492	82
第3ゾーン	32159	181	31978	96	32074	62	32136	23
計	86806	252	86554	457	87011	422	87433	627

3年間で増強上位5地区		
D2750	248	新クラブ、7
D2780	149	新クラブ、2
D2540	111	
D2770	109	
D2840	105	

3年間で減少6地区	"15.7～10	
D2640	130	43
D2620	88	76
D2570	74	11
D2680	66	45
D2660	57	90
D2600	57	56

各クラブ・地区の努力により 2015 年 10 月 30 日現在、2,036 人増の 89,469 人

日本のロータリーも 2013 年度で下げ止まりに成り増加傾向になってきました
3 年連続増加地区は 6 地区あり、逆に減少しているのは 2 地区であります。
会員増強の地区をみますと、新クラブを創立した地区が上位をしめており、
いかに増強に必要か、理解できます。

そこで新クラブ創立の実例をあげると、2780 地区、相模原橋本ＲＣが 2014 年 6 月 22 日にＲＩ加盟認証状伝達式を 48 名で挙行されました。相模原市は平成 19 年に大合併し人口 70 万人、22 年に政令指定都市に移行、古くは軍都であり、おらが村、意識が強い地域でクラブは 10 クラブ、ここ橋本は周辺人口 10 万人で、将来リニア新幹線の駅も出来、都市再生特別措置法に指定され、相模原市の中心的町になりつつあります。そこに新クラブが誕生しました。

ロータリー研究会が開催され会員増強についての質問に、ラビンドランＲＩ会長は「日本のクラブは高い会費で昼食をとり例会がおこなわれている。今、ロータリーは、若い会員、女性会員を求めているのに、現在のクラブにはなかなか入会できない、そこで新クラブをつくることです、Ｅクラブや衛生クラブ等、」ロータリーはあくまでもクラブが主役です。クラブの細則を見直して、楽しいクラブを作り、ロータリーの心、親睦と奉仕活動に邁進して下さい。

ハイライトよねやま 189

2015 年 12 月 14 日発行
公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

寄付金速報　― 今年もあと半月、ご寄付はお早目に ―

11 月までの寄付金は前年同期と比べて 0.5%増（普通寄付金 0.8%増、特別寄付金 0.3%増）、約 330 万円の増加となりました。7 月から累計した寄付額が 11 月末の時点で 7 億円の大台に乗るのは、昨年につづき 2 年連続となります。皆様からのご支援に厚く御礼申し上げます。

12 月は例年、特別寄付金を最も多く納入いただいている月です。今年も残すところあと半月ほどとなりました。確定申告を予定されている方は 12 月 30 日（水）までに着金くださいますよう、ご送金をよろしくお願い申し上げます。

ロータリー研究会で米山奨学事業をＰＲ！



12 月 1～4 日、東京・台場で第 44 回ロータリー研究会が開催され、4 人のよねやま親善大使が登壇してそれぞれの「ロータリーモーメント（心に残るロータリー体験）」を発表しました。3 日には、楊小平さんが「大きな家族」、スチッタ・グナセカラさんが「ロータリアンの皆さん、もっと喜んでください」と題したスピーチを、4 日には、金福漢さんが「障害のある仲間とともに生きる」、于咏さんが「You Raise Me Up, Rotary!!」を発表。各人のスピーチに会場から大きな拍手と賞賛が贈られ、フィリピンのギーラー E. タマンガンＲＩ理事から「ぜひ英訳原稿が欲しい」との要望をいただくほどでした。

また、3 日午前の配偶者茶話会では、日本のロータリアンが推進する米山奨学事業をテーマとし、よねやま親善大使 2 人のスピーチのほか、第 2580 地区現役米山奨学生 3 人が日本に来て驚いたことなどのエピソードを発表、各テーブルで配偶者の方々との交流も深めました。最後に、東京芸術大学で学ぶ 2 人の奨学生による篠笛、竹笛、三味線を使った圧巻の演奏が披露され、大変な盛り上がりをみせました。

2016-17 年度地区米山記念奨学委員長セミナー開催報告

次年度（2016-17 年度）の地区米山記念奨学委員長対象の第 1 回セミナーを 12 月 1 日、都内で開催しました。午前は下記 5 つの講義が行われました。



【テーマ】	【講師】	
・学友をロータリアンとして迎える	第 2750 地区元委員長	関　博子氏
・自立した学友会運営	関西学友会前会長	何　玉翠氏
・理解促進から寄付増進につなげる	第 2760 地区元委員長	伊藤敦夫氏
・渡日前採用奨学金の可能性	前評議員	前田靖文氏
・米山奨学委員長の一年間	理事	安増惇夫氏

また、午後は、「基礎・面接の工夫」「寄付増進・世話クラブの強化」「学友会運営・地区委員会との関わり」「海外応募者対象奨学金制度の活用」の 4 つのテーマに分かれて、グループディスカッションが行われました。アンケートでは、「いずれも具体例があり、参考になった」「今後の委員会活動に取り入れるべきものがあった」などの感想をいただきました。ご出席いただいた皆さまに御礼申し上げます。なお、次回の次期米山奨学委員長セミナーは、6 月 20 日を予定しています。

韓国米山学友会が総会を開催 ―学友同士の結束新たに―



総会で満場の拍手を受ける韓国学友会役員

2015 年度韓国米山学友会総会が 11 月 21 日、ソウル市内のホテルで開催されました。韓国学友 57 人とその家族のほか、第 3650 地区ガバナーをはじめ韓国のロータリアンや、日本の関西学友会メンバーと第 2660 地区のロータリアンなど、多くの来賓が出席し、総勢約 90 人の盛会となりました。遠方から駆けつけた人や今回初めて参加したという人も多く、会場は終始、再会と新しい出会いを喜ぶ和やかな雰囲気でした。総会では、全炳台（ジョンビョンテ）会長の再任が満場一致で承認され、当会の小沢一彦理事長からは「28 年ぶりにソウルで国際大会が開かれるこの 1 年を、韓国学友会にとって大事な 1 年にしてほしい」と、エールが送られました。

全会長のリーダーシップのもと、韓国学友会では年々、若い学友たちが運営に加わり、活動を盛り上げています。ソウル国際大会はもちろんのこと、米山学友を中心とした衛星クラブ設立や世界米山学友会のネットワーク立ち上げなど、これからの韓国学友会の活躍にご期待ください！

中国米山学友会が総会を開催 ― 上海で 2 年半ぶり ―



2015 年度の中国米山学友会総会が 12 月 6 日、上海市で開催されました。今年の総会テーマは「信念 奉献 交流 民主」。“信念を持って人と交流をすればどんな困難も乗り越えられる”という、上海米山学友会劉京榕（リュウジンロン）会長の人生観が込められたものです。今回は、2013 年 6 月以来およそ 2 年半ぶりの開催とあって、中国各地から学友が約 120 人、そのほか家族や知人、日本からのロータリアンなど総勢 140 人が駆けつけ、多くの学友が再会を喜び合いました。

総会では、幹事長の陶艶さんが上海分会の年間活動を報告したほか、副会長の焦徳思さんから、1 年前に急逝した柴生芳さんを記念し実施した小学校への図書寄贈プロジェクトについて報告がありました。また、当会小沢一彦理事長も、来年ソウル国際大会への参加を力強く訴えました。このほか、華北分会会長の嘉木揚凱朝さんのスピーチ、今年の世界剣道選手権大会で重傷を負いながらも中国チームをベスト 8 へ導いた楊敢峰さんによる太極拳の演舞、学友会活動に特に尽力した学友への表彰などがありました。劉会長は「2002 年に 8 人からスタートした上海米山学友会が今日多くの学友を迎え、強い絆で結ばれていることを嬉しく思う。今後 10 年、20 年、30 年と、この縁が続くことを願っている」と、述べました。

税制上の優遇措置について

ロータリー米山記念奨学会へのご寄付は、**税制優遇**を受けることができ、**「税額控除」か「所得控除」いずれか有利な方式を選択**できます。今年 1～12 月に寄付をした方には、来年 1 月末までに申告用領収書をクラブ経由でお送りします。**12 月 30 日（水）当会着金分**までが対象です。

米山記念奨学会事務局は、
12月26日（土）～1月5日（火）の間
休業させていただきます。
来年は1月6日（水）より通常業務
となります。



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel：03-3434-8681　Fax：03-3578-8281
E-mail：highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL：http://www.rotary-yoneyama.or.jp/
編集担当：野津（のづ）・峯（みね）

平成２７年１２月２５日

ガ　バ　ナ　ー　各　位

ロータリー文庫運営委員会
委員長　　中村博亘

拝　啓
師走の候、貴ガバナーはじめスタッフの皆様には益々ご健勝にてご活躍の事とお慶び申し上げます。また常々文庫へのご協力を心から感謝致しております。
このたびは、下記９点をご紹介いたしますので「ガバナー月信」にご掲載下さるようお願い致します。
なお今後ともご活躍とご成功を心からお祈り致しております。

敬　具

追　伸　下記ご掲載の場合は［申込先］もご記載下さるようお願い致します。

文　庫　通　信（340号）

「ロータリー文庫」は日本ロータリー５０周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。
ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約２万４千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。
クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。　以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

◎「ロータリー精神・Fire-Side Meetingで学ぶ」　塚原房樹　2015　1p
（D.2510月信）
◎「ついにやって来た職業奉仕の終焉」　塚原房樹　2015　3p
（D.2510月信）
◎「倫理運動としてのロータリー」　三木 明　2015　1p
（D.2680月信）
◎「心を育て、人を育てるロータリー」　三木 明　2015　1p
（D.2680月信）
◎「国際ロータリーが期待するロータリークラブ像」　松宮 剛　2015　14p
（D.2670地区大会記録）
◎「中華民國扶輪米山會報告」　林維宏　〔2014〕　1p
（第四回台日国際扶輪親善會日台ロータリー親善会議）
◎「人間の『いのち』を考える～生命倫理学、人類遺伝学、遺伝臨床の立場から」　千代豪昭　2015　20p　（D.2670・2680RYLAセミナー報告書）
◎「いのち～つながりの中で存在する“いのち”」　山口 徹　2015　20p
（D.2670・2680RYLAセミナー報告書）
◎「リーダーの心」　深川純一　2015　14p
（D.2670・2680RYLAセミナー報告書）

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫

〒105－0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3 階
TEL（03）3433-6456・FAX（03）3459-7506　　http://www.rotary-bunko.gr.jp
開館＝午前 10 時～午後 5 時　　休館＝土・日・祝祭日